

サポート通信

NO. 2

～ 特別支援教育センター校からの情報発信・ネットワーク ～

本年度も後 2 か月余りとなりました。各園、学校では、学校経営計画や教育実践などにおける今年度の反省や課題を踏まえ来年度に向けて準備をされていることと思います。本校においても、平成 24 年 9 月の南区宇品出島地区への移転・開校が間近となり教育課程や教育内容の見直しを図り、平成 23、24 年度に向けての準備を行っているところです。

さて、本校における特別支援教育のセンター的機能として大きく五つの取組を行っています。①公開授業研究会、②夏季休業日における研修会の公開、③夏期、冬期の教育相談会、④教材・教具展示会、⑤教材・教具・備品等の貸し出し、です。本年度は、11月に広島県特別支援教育研究連盟主催の広島県特別支援教育研究大会が広島市で開催され、本校では小学部の 2 年生が領域・教科を合わせた指導の「日常生活の指導」の授業を公開するとともに日常生活の指導の分科会の会場となり実践発表もさせていただきました。また、本校では本年度より初めて指導教諭が配置され、近隣の学校への指導・助言機能もこれまで以上にできるようになりました。そして、広島市教育委員会特別支援教育課の事業の一つである「巡回相談指導」の委員にも本校から 5 人が出ています。

センター的機能発揮の体制はできています。さらにセンター的機能を高め、充実していくためには、多くの方々にこの機能を活用していただくことです。それには情報の発信と信頼される学校教育が重要です。今後とも、弛まぬ努力をしておりますので、どうぞよろしくお願ひします。



広島市立広島特別支援学校
校長 中尾 秀行

夏期・冬期教育相談会の終了

昨年、夏季・冬季休業中を利用して、教育相談会を実施いたしました。たくさんの御参加ありがとうございました。相談会に来られた多くの先生方に「継続して相談したい。」「じっくりと話を聞いてくれ、先生方の言葉かけで元気が出た。」などと言っていただきました。

夏期では、約 10 日間の実施期間にて、10 件の相談。冬期では、1 日間の実施にもかかわらず、6 件の相談がありました。

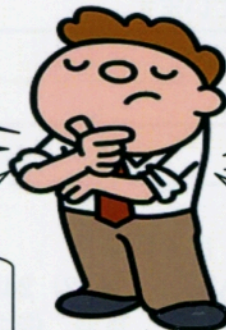
今年も休業中に実施予定です。是非、参加してください。

相談してみませんか？

障害のある児童生徒への教材や教具は、どうしたらいい

障害者の福祉制度やサービスについて、もう少し詳しく知りたいなあ？

自立活動の指導内容について悩んでいます…



「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」の作成の方法は？どのように活用したらいいのだろう？

クラスの実態や課題の違う児童生徒の指導・支援が難しいなあ…

自分の行っている指導に自信がもてないなあ…

公開授業研究会

本校では、以下の日程にて、公開授業研究会を行います。

**研究主題 「一人一人の教育的ニーズに応じ、生きる力をはぐくむ授業づくり」
～自立と社会参加を目指す教育課程の編成に向けて～**
平成 23 年 1 月 26 日 (水)

研究会当日は、授業公開及び分科会にて研究協議を行います。たくさんの御参加をお待ちしています。
※詳細については、ホームページ及び市内各小・中・高等学校、各県立特別支援学校に配布いたしました案内を御覧ください。



教材・教具展示会



公開授業研究会当日(1月26日)に、教材・教具展示会を行います。本校教諭の授業等で用いた教材・教具を紹介しています。是非御覧ください。

昨年度の公開授業風景



小学部

国語科の創作したストーリーのなかで、授業を進めました。身振りや言葉を用いて要求を表現していく学習です。



中学部

総合的な学習の時間において、仕事体験を行いました。公開授業では、その体験を発表しています。



高等部

作業学習において、染めの展示作品を作りました。これまで培った技能や作業態度を発揮して、取り組んでいます。

発行：広島市立広島特別支援学校

〒730-0051 広島市中区大手町4丁目4番4号

TEL (082) 245-0304

FAX (082) 245-0349

担当者 特別支援教育コーディネーター

草羽 俊之・濱本 健

E-mail yougo-s@e.city.hiroshima.jp

